

活動名：第5回西郷高原カップフットサルU12

日程：令和元年6月29日（土）・30日（日）

会場：西郷村甲子高原こども運動広場（人工芝）

参加：L100クラス、6年生 11名

帯同：佐藤コーチ、貝和コーチ

結果：FCアーレ 準優勝/3位リーグ

予選リーグ

VS 窪田 SC ● 2-3

VS 浅川 SSS ● 2-9

VS 本宮 YELLOW ○ 4-3

3位リーグ

VS 沢田 SSS ○ 6-1

VS 天栄 SSS ● 2-3

VS ジョカトーレ会津 ○ 6-1

報告：佐藤

今回6月29日、30日の2日間第5回西郷高原カップU12に帯同させていただきましたので、報告いたします。

まずは、2日間天候が心配され、特に2日目については、雨が降り続く中となりましたが、大会関係の皆様、ご父兄の皆様のご協力により無事過ごすことができましたこと感謝いたします。

試合を振り返りますと、結果的に第一試合が今後の課題が多く出た試合となりました。立ち上がり、自陣ゴール前での相手チームの関節フリーキックにより失点し、さらに立て続けに2失点と立ち上がりの悪さが出てしまいました。しかしながらそこからの気持ちの切り替えと立て直しは素晴らしいものがあり、その後は、逆にアーレのペースで攻撃を畳み込んでいました。試合の始まる前に、攻撃面では数多くのシュートを打ち、シュートチャンスを逃さないようにすることを話していただきましたので、そのことはみんな意識してプレーできていましたし、多くのシュートを打つことができました。シュートチャンスは作れましたが、得点はというと、惜しい場面、悔しい場面が多かくチャンスをいかせなかったと選手自身も感じていることと思います。決定力不足という課題の中で、これからできることというのは、そのシュートのスキルを上げることと思

います。横からのパスをしっかりボールをとらえて狙ったところに蹴ること。インステップ、インサイドなどでは足でボールをしっかりとらえられること。左足でも蹴れること。などです。シュートのタイミングを逃さないようにすることも。そのことを試合のプレッシャーの中でできるようになるためには、普段の練習でしっかりボールをとらえられるように意識してもらいたと思います。

2日目での強い雨の中の試合では、その環境の中での判断力が問われるような試合となり、あまり経験できない時間となりました。雨の強い状況で、ボールはどのように動いていくのか、動かすことができるのか。人工芝とはいえ水たまりができていの中で、どの場所がプレーしやすいのかどうなのかというようなものも感じられたと思います。気持ちは十分に出ていたのですが、そのような環境も含めて判断する力をこれからつけていってもらいたと思います。また、そのような環境だったからか、特にキャプテン、副キャプテン、6年生を中心に大きな声を掛け合っていたのがとても素晴らしかったと思います。自分がベンチにいる間も、声援・アドバイスをかけていて、チームワークというものが強くなってきていると感じました。これから夏・秋にかけて様々な大会が続いていきますので、それとともに大きく成長できるように、また良い経験ができるようにしていきたいと思いますので、頑張っていきましょう。

ご父兄の皆様には、最後まで、雨の降る中、熱い声援を送っていただきありがとうございました。また、試合の合間や設営、その他いろいろとご配慮いただきありがとうございました。選手たちもこれからますます成長していくことと思いますので、続いていく大会におきましてもどうぞご声援、ご協力よろしくお願いいたします。

また、大会関係の皆様、ご参加チームの皆様も大会中いろいろご協力いただきありがとうございました。大会中の様々な運営もすばらしく、とても良い経験ができる大会でありました。これからもどうぞよろしくお願いいたします。





